






遠賀川の鳥類

遠賀川水系では、現在、アオサギやオオヨシキリなどの117種類の鳥類が確認されています。おもな鳥類について、分布を示しています。



凡 例	
保 存	「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」の国内希少野生動植物種
国 R L	「環境省報道発表資料 鳥類、爬虫類、両生類及びその他無脊椎動物のレッドリストの見直しについて」(環境省、平成18年)の掲載種 「環境省報道発表資料 哺乳類、汽水・淡水魚類、昆虫類、貝類、植物および植物IIのレッドリストの見直しについて」(環境省、平成19年)の掲載種
県 R D B	「福岡県の希少野生生物-福岡県レッドデータブック2001-」(福岡県、平成13年)の掲載種

国 R L・県 R D B の 絶滅危惧種カテゴリー	
危 惧	絶滅危惧 (CR+EN+VU)
危 惧 I	絶滅危惧 I 類 (CR+EN)
危 惧 IA	絶滅危惧 IA 類 (CR)
危 惧 IB	絶滅危惧 IB 類 (EN)
危 惧 II	絶滅危惧 II 類 (VU)
準 危 惧	準絶滅危惧 (NT)
D D	情報不足 (DD)
個 体 群	絶滅のおそれのある地域個体群 (LP)

貴重な鳥類	貴重な鳥類	貴重な鳥類	貴重な鳥類	貴重な鳥類
				
カンムリカイツブリ(カイツブリ科) 国RL: 個体群、県RDB: 危惧II	オオヨシキリ(ヒタキ科) 県RDB: 準危惧	チュウサギ(サギ科) 国RL: 準危惧、県RDB: 準危惧	ミサゴ(タカ科) 国RL: 準危惧、県RDB: 準危惧	ハチクマ(タカ科) 国RL: 準危惧、県RDB: 準危惧
スポーツ刈りのような頭を持つ首の長い水鳥です。水面に浮かび、水に潜って小魚などを食べます。河口〜中流の水面上に見られます。	夏にヨシ原で大声で鳴く小鳥です。ギョギョシ、ギョギョシ、ケケケと鳴きます。ヨシの葉や茎で巣を作ります。	首と足の長い白い水鳥です。河川敷の草地や湿地などで昆虫類やカエルなどを食べます。下流〜中流にかけて見られます。	白っぽい大きなタカです。河川の上空を飛び、魚を見つけると、急降下して水に飛び込み足で捕らえます。河口〜下流にかけて一年中見られます。	首が長めの大きなタカです。ジバチを好み、地面を掘って土中のハチの巣を襲うという変わった習性を持ちます。中間市〜直方市にかけて、秋に河川上空を次から次に西に渡るのが見られます。

キセキレイ(セキレイ科)
長い尾を上下に振っているおなかの黄色い小鳥です。水生昆虫などを食べます。






カイツブリ(カイツブリ科)
ハトより小さい水鳥です。よく潜り小魚などを食べます。水辺の草地や水草の上に浮巣を作ります。

コサギ(サギ科)
最も良く見かける白いサギです。黄色い足指が特徴です。小魚などを食べます。



トビ(タカ科)
茶色の大きな鳥です。翼の白い斑と先の凹んだ尾が特徴です。ピーピーロロロと鳴きます。

アオサギ(サギ科)
全身が灰色の日本一大きなサギです。ツルに似るが、首を曲げて飛びます。グワーとわがれた声で鳴きます。

貴重な鳥類	貴重な鳥類	貴重な鳥類	貴重な鳥類	貴重な鳥類
				
オオタカ(タカ科) 保存 国RL: 準危惧、県RDB: 準危惧 カラス位の中型のタカです。ハト位の鳥を襲って食べます。中流〜上流の山に近い地域で冬に見られます。	ハイタカ(タカ科) 国RL: 準危惧、県RDB: 準危惧 ハト位の小型のタカです。スズメ位の鳥を襲って食べます。河口〜上流の林のある地域で冬に見られます。	クマタカ(タカ科) 保存 国RL: 準危惧、県RDB: 準危惧 翼の大きな大型のタカです。キジなどの鳥やノウサギなどの獣を襲って食べます。上流の森林で見られます。	ハヤブサ(ハヤブサ科) 保存 国RL: 危惧IB、県RDB: 危惧IA 翼の尖った中型のタカです。カモ・ハト位の鳥を襲って食べます。急降下する時は時速約400km位のスピードが出ます。河口〜中流にかけて一年中見られます。	コアシサン(カモメ科) 国RL: 危惧II、県RDB: 危惧II 翼が細長く、ツバメのように先の分れた尾を持つ白い水鳥です。飛びながら小魚を探し、水中に飛び込んでくちばしで捕えます。河口〜下流にかけて見られます。

